

実施計画事業名		防疫対策事業		評価対象年度	平成 22 年度			
評価担当部署		生活福祉部衛生課		課長(主幹)名	田端 義親			
総合計画体系	分野	3	環境・生活					
	政策	2	暮らしを支える生活環境づくり					
	施策	2	良好な生活環境を確保します					
	関連施策							
現状と課題	<p>ペットブームなどにより登録頭数が増える状況にある。室内犬の増加等から注射実施率の低下が見られる。飼主のマナー向上の徹底や、放し飼いの苦情が多い。ロシア船からの不法上陸犬は平成17年をピークに減少はしているものの、引き続き監視が必要である。</p> <p>蜂については、その年の気象状況等により発生数変動するが、例年かなりの相談と駆除依頼があり、人的被害が及ばぬよう駆除を行っている。</p>							
目的	安全・安心な生活環境の維持及び衛生環境の維持							
5ヶ年展開の	<p>◆狂犬病予防法に基づく、犬の登録(生涯1回)予防注射(年1回)、鑑札の交付、死亡届及び所在地変更等の管理事務。毎年、獣医師会の協力を得て、市内各所を回り狂犬病予防注射の集団接種と新規登録の受け付け(年1回、9日間)を行っている。</p> <p>◆市民からの依頼により、夏季に活発化する蜂の巣作りに対する駆除を行う。</p>							
成果指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度	
	狂犬病予防注射の接種率		%	目標	↑	↑	↑	
説明	(狂犬病予防接種を受けた犬の数/畜犬登録の累計数) × 100			実績	68.9	68.5		
活動指標	名称		単位		21年度	22年度	25年度	
	巡回指導パトロールの実施回数		回	目標	125	125	125	
	説明	犬の放し飼い等を防止するために実施したパトロールの回数		実績	213	225		
	蜂の巣の駆除出動依頼により駆除した巣の数		個	目標	50	50	50	
	説明	市が駆除を行った蜂の巣の数		実績	93	47		
				目標	-	-	-	
	説明			実績				
				目標	-	-	-	
説明			実績					
事業費の実績		単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	2,535	989	1,002		
	国庫支出金		千円	0	0	0		
	道支出金		千円	0	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	1,156	853	866		
	一般財源		千円	1,379	136	136		
	この事業にかかる職員数		人/年	1.37	1.09	1.15		
人件費(B)		千円	9,489	7,402	7,810			
計(A+B)		千円	12,024	8,391	8,812			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	b a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 畜犬登録件数、狂犬病予防接種頭数の実績も前年とほぼ横ばい状態であった。 今後は、飼い主の登録に対する理解を深め、狂犬病予防接種の増加及び飼い主のマナー向上に向けての広報、周知を徹底するとともに関係機関との連携を図っていく。 なお、不法上陸犬への監視を含めた、パトロール等は継続していく。 又、今年度は駆除件数も減少したが、夏季間に発生する「蜂」等への対応も継続していく。

【2次評価】

成 果	b	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおり取り進めること。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--